

製品名: eIF4E3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10388**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	EIF4E3
別名	EIF4E3; Eukaryotic translation initiation factor 4E type 3; eIF-4E type 3; eIF-4E3; eIF4E type 3; eIF4E-3
遺伝子 ID	317649.0
SwissProt ID	Q8N5X7
免疫原	抗血清はヒト EIF4E3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

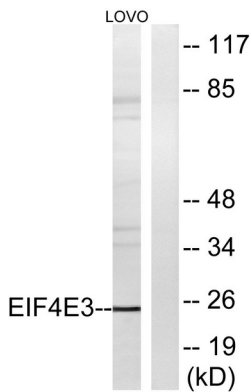
背景

EIF4E3 は、mRNA の 5'キャップ構造と相互作用し、mRNA をリボソームヘリクルートする翻訳開始因子の EIF4E ファミリーに属しま

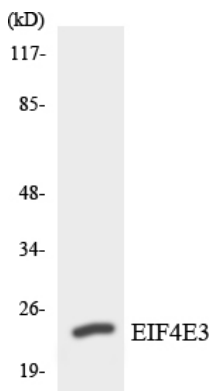
す (Joshi et al., 2004 [PubMed 15153109])。[OMIM 提供、2008年3月]機能: タンパク質合成開始の初期段階で、7-メチルグアノシンを含む mRNA キャップを認識して結合します。EIF4E1 活性の阻害剤として作用する可能性があります。類似性: 真核生物の開始因子 4E ファミリーに属します。サブユニット: eIF4F は、外部および内部の環境条件によって構成が変化する、複数のサブユニットからなる複合体です。少なくとも eIF4A、eIF4E、および eIF4G で構成されています (類似性による)。EIF4E3 は EIF4G1 と相互作用しますが、EIF4EBP1、EIF4EBP2、EIF4EBP3 とは相互作用しません。

研究分野

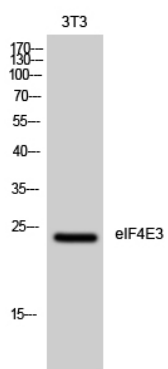
画像データ



EIF4E3 抗体を用いた LOVO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



EIF4E3 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 1000 に希釈した eIF4E3 ポリクローナル抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット解析